



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

2020年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	30,105	△18.6	356	△84.1	157	△93.2	343	△77.8
2020年3月期第2四半期	36,981	△6.2	2,238	△4.9	2,297	△15.9	1,549	△47.4

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △430百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,064百万円 (△49.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	13.67	—
2020年3月期第2四半期	60.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	68,239	36,699	50.1
2020年3月期	71,395	37,745	49.2

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 34,191百万円 2020年3月期 35,134百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2021年3月期	—	19.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△13.6	1,100	△70.7	900	△74.9	1,150	△48.1	45.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	26,080,396 株	2020年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	946,459 株	2020年3月期	974,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	25,117,817 株	2020年3月期2Q	25,428,159 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、極めて厳しい状況にありました。その後、欧米の景気は回復に向かいましたが、回復のペースは鈍く、先行き不透明な状況が続いています。一方、中国では、経済活動を再開したため、景気回復が持続しています。

日本経済は、緊急事態宣言解除後に持ち直しの動きが見られましたが、設備投資や企業収益、雇用は、弱含みとなり、本格的な回復までに時間を要する見通しとなっております。

このような受注環境が厳しい中、当社グループにおきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、減収減益は避けられない状況となり、経費削減等によるコストダウンを実施しながら、拡販に努めて参りました。

当社グループの海外事業は、中国での製紙用薬品事業が堅調であるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、販売数量の減少があり、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。利益面でも、売上高が減少したため、前年同四半期に比べて減少しました。

国内事業も、新型コロナウイルス感染症の影響により、販売数量の減少があり、売上高、利益面とも前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は301億5百万円となり、前年同四半期に比べ68億7千5百万円(△18.6%)の減収となりました。

利益面では、営業利益は3億5千6百万円となり、前年同四半期に比べ18億8千2百万円(△84.1%)の減益となりました。経常利益は、為替差損や持分法投資損失を営業外費用として計上したことにより、1億5千7百万円となり、前年同四半期に比べ21億4千万円(△93.2%)の減益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を特別利益として計上したことにより、3億4千3百万円となり、前年同四半期に比べ12億6百万円(△77.8%)の減益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	36,981	30,105	△6,875	△18.6
営業利益	2,238	356	△1,882	△84.1
経常利益	2,297	157	△2,140	△93.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,549	343	△1,206	△77.8

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂化成品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	9,420	7,009	△2,410	△25.6
営業利益 又は損失 (△)	359	△358	△718	—

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国内の印刷インキ業界では商業用印刷や新聞発行部数が減少しました。塗料業界では、建築向け塗料の生産が減少しました。合成ゴム業界では、自動車タイヤ向けスチレンブタジエンゴムの生産量が減少しました。

当部門では、機能性ナノ粒子分散液の販売が堅調に推移したものの、印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂、合成ゴム用乳化剤の販売が大幅に減少し、前年同四半期に比べ売上高は減少しました。

また、営業利益につきましては、売上高減、主原材料価格の上昇により営業損失となりました。

その結果、当部門の売上高は、70億9百万円となり、前年同四半期に比べ24億1千万円(△25.6%)の減収となりました。営業損失は3億5千8百万円と前年同四半期に比べ7億1千8百万円の減益となりました。

② 製紙用薬品

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	9,377	8,681	△696	△7.4
営業利益	843	846	3	0.4

国内の製紙業界は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、板紙および印刷情報用紙の需要がいずれも低迷し、紙、板紙生産量は、前年同四半期に比べ減少しました。中国、米国も国内同様に紙、板紙生産量は前年同四半期に比べ減少しました。

当部門の売上高は、中国が引き続き堅調に推移したものの、国内および米国は減少したため、前年同四半期に比べ減少しました。

その結果、当部門の売上高は、86億8千1百万円となり、前年同四半期に比べ6億9千6百万円(△7.4%)の減収となりました。営業利益は、8億4千6百万円と中国が引き続き堅調に推移したことにより前年同四半期に比べ3百万円(0.4%)の増益となりました。

③ 電子材料

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	2,742	2,082	△659	△24.0
営業利益 又は損失 (△)	96	△37	△134	—

新型コロナウイルス感染症の影響により半導体関連業界は、在宅勤務によるパソコン需要拡大など堅調に推移しました。一方、同感染症により自動車業界の生産台数は、前年同四半期に比べ大幅に減少しました。

当部門では、前年同四半期に比べ売上高は、半導体用機能性樹脂の販売は増加しましたが、ソルダペースト、導電性ペースト、自動車熱交換器用のろう付け材料が減少しました。

その結果、当部門の売上高は、20億8千2百万円となり、前年同四半期に比べ6億5千9百万円(△24.0%)の減収となりました。営業損失は3千7百万円と前年同四半期に比べ1億3千4百万円の減益となりました。

④ ローター

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	14,519	11,526	△2,992	△20.6
営業利益	1,023	167	△855	△83.6

新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、粘接着剤用樹脂、出版印刷インキ用樹脂の販売数量は前年同四半期に比べ減少しました。

営業利益は、販売数量の減少に加え、アロマケミカル関連商品の原価率の上昇もあり、前年同四半期に比べて減少しました。

その結果、当部門の売上高は、115億2千6百万円で、前年同四半期に比べ29億9千2百万円(△20.6%)の減収となりました。

営業利益は1億6千7百万円と前年同四半期に比べ8億5千5百万円(△83.6%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2020年3月末 (A)	2020年9月末 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
流動資産合計	36,482	34,848	△1,633	△4.5
固定資産合計	34,912	33,390	△1,522	△4.4
資産合計	71,395	68,239	△3,155	△4.4
流動負債合計	26,567	20,321	△6,246	△23.5
固定負債合計	7,081	11,218	4,136	58.4
負債合計	33,649	31,539	△2,109	△6.3
純資産合計	37,745	36,699	△1,046	△2.8
負債純資産合計	71,395	68,239	△3,155	△4.4
自己資本比率 (%)	49.2	50.1	—	0.9

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ31億5千5百万円の減少となりました。自己資本比率は50.1%となりました。増減の主なもの、流動資産では受取手形及び売掛金が21億8千5百万円、原材料及び貯蔵品が6億1千6百万円減少し、固定資産では投資有価証券が9億2千1百万円減少しました。負債では短期借入金を長期借入金に借換えたため、短期借入金が35億6千5百万円減少し、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が40億8千6百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、当面、新型コロナウイルス感染症の影響が続くと見込まれ、先行きが不透明な状況が続いています。日本経済においても、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれます。

なお、当期（2020年4月1日から2021年3月31日）の業績予想につきましては、本日（2020年10月30日）付で開示しております「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で数値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,006,886	5,001,146
受取手形及び売掛金	17,574,117	15,388,699
商品及び製品	5,829,328	6,009,479
原材料及び貯蔵品	7,108,562	6,492,314
その他	2,054,815	2,036,286
貸倒引当金	△91,054	△78,931
流動資産合計	36,482,655	34,848,995
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,516,171	8,332,239
その他(純額)	14,598,875	14,238,748
有形固定資産合計	23,115,046	22,570,988
無形固定資産		
その他	739,689	627,817
無形固定資産合計	739,689	627,817
投資その他の資産		
投資有価証券	8,894,986	7,973,298
その他	2,165,480	2,220,874
貸倒引当金	△2,710	△2,710
投資その他の資産合計	11,057,756	10,191,463
固定資産合計	34,912,492	33,390,269
資産合計	71,395,148	68,239,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,863,043	7,194,972
短期借入金	12,384,064	8,818,883
1年内返済予定の長期借入金	1,327,939	816,687
未払法人税等	494,699	338,122
役員賞与引当金	81,730	24,530
その他	3,416,496	3,128,547
流動負債合計	26,567,973	20,321,744
固定負債		
長期借入金	3,251,090	7,848,662
長期預り保証金	582,681	564,681
役員退職慰労引当金	487,135	4,093
退職給付に係る負債	996,831	548,156
資産除去債務	48,985	48,985
その他	1,714,579	2,203,644
固定負債合計	7,081,302	11,218,223
負債合計	33,649,275	31,539,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,767,709	9,765,361
利益剰余金	18,200,536	18,066,987
自己株式	△1,028,030	△998,288
株主資本合計	36,953,166	36,847,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	871,590	711,702
為替換算調整勘定	△2,439,491	△3,130,823
退職給付に係る調整累計額	△250,278	△236,381
その他の包括利益累計額合計	△1,818,180	△2,655,502
非支配株主持分	2,610,886	2,507,787
純資産合計	37,745,872	36,699,297
負債純資産合計	71,395,148	68,239,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
売上高	36,981,164	30,105,647
売上原価	27,590,995	23,144,914
売上総利益	9,390,169	6,960,733
販売費及び一般管理費	7,151,259	6,604,406
営業利益	2,238,910	356,327
営業外収益		
受取利息	24,651	9,235
受取配当金	49,918	48,517
不動産賃貸料	57,513	17,110
為替差益	7,573	—
保険解約返戻金	58,620	—
その他	68,782	69,946
営業外収益合計	267,060	144,809
営業外費用		
支払利息	147,882	129,271
持分法による投資損失	—	162,993
為替差損	—	36,419
その他	60,146	15,172
営業外費用合計	208,028	343,857
経常利益	2,297,941	157,279
特別利益		
固定資産売却益	—	11,787
投資有価証券売却益	—	703,807
特別利益合計	—	715,595
税金等調整前四半期純利益	2,297,941	872,874
法人税、住民税及び事業税	516,343	317,775
法人税等調整額	20,723	78,271
法人税等合計	537,066	396,046
四半期純利益	1,760,874	476,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	211,479	133,499
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,549,395	343,328

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,760,874	476,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,843	△159,904
為替換算調整勘定	△778,814	△761,659
退職給付に係る調整額	12,354	14,171
持分法適用会社に対する持分相当額	8	17
その他の包括利益合計	△696,607	△907,375
四半期包括利益	1,064,266	△430,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	923,439	△493,993
非支配株主に係る四半期包括利益	140,826	63,446

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,297,941	872,874
減価償却費	1,062,727	1,143,197
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,970	△57,200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,617	△1,838
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19,221	△426,617
受取利息及び受取配当金	△74,570	△57,752
支払利息	147,882	129,271
為替差損益 (△は益)	△15,149	59,492
持分法による投資損益 (△は益)	△21,054	162,993
有形固定資産売却損益 (△は益)	△8,833	△12,190
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,267	△707,383
売上債権の増減額 (△は増加)	2,004,651	1,985,442
たな卸資産の増減額 (△は増加)	668,323	274,847
仕入債務の増減額 (△は減少)	△501,416	△1,569,860
その他	△447,659	△224,757
小計	5,054,001	1,570,518
利息及び配当金の受取額	80,701	67,306
利息の支払額	△151,943	△100,365
法人税等の支払額	△689,059	△514,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,293,699	1,022,930
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,515,760	△1,158,481
有形固定資産の売却による収入	18,698	188,334
投資有価証券の取得による支出	△2,131	△21,810
投資有価証券の売却による収入	31,677	1,180,339
貸付金の回収による収入	17,943	12,042
その他	106,426	△67,365
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,343,146	133,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,095,398	△3,498,117
長期借入れによる収入	2,552,029	4,736,355
長期借入金の返済による支出	△1,080,469	△589,206
配当金の支払額	△487,379	△477,009
非支配株主への配当金の支払額	△108,966	△163,154
預り保証金の返還による支出	△16,900	△9,999
自己株式の取得による支出	△437,812	△99
その他	△36,593	△36,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,711,491	△37,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107,751	△94,131
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,131,310	1,024,295
現金及び現金同等物の期首残高	3,289,240	3,911,095
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,420,550	4,935,391

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	9,420,445	9,377,833	2,742,155	14,519,075	36,059,509	870,635	36,930,145	51,019	36,981,164
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	107,680	36,668	—	31,544	175,894	60,641	236,536	△236,536	—
計	9,528,126	9,414,502	2,742,155	14,550,619	36,235,404	931,277	37,166,681	△185,517	36,981,164
セグメント利益	359,539	843,126	96,300	1,023,633	2,322,599	29,033	2,351,633	△112,723	2,238,910

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	7,009,927	8,681,553	2,082,902	11,526,207	29,300,590	775,577	30,076,168	29,479	30,105,647
(2)セグメント 間の内部売上 高又は振替高	94,046	42,664	—	226,127	362,837	78,840	441,678	△441,678	—
計	7,103,973	8,724,217	2,082,902	11,752,335	29,663,428	854,417	30,517,846	△412,198	30,105,647
セグメント利益 又は損失(△)	△358,644	846,405	△37,986	167,902	617,677	15,207	632,884	△276,557	356,327

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2021年3月期 第2四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2020/3期		2021/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	17.8億円	36.8億円	9.3億円	20.0億円

2. 減価償却実施額

	2020/3期		2021/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
連結	10.6億円	22.5億円	11.4億円	23.0億円

3. セグメント別売上高

	2020/3期		2021/3期	
	第2四半期(実績)	通期(実績)	第2四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	94.2億円	181.8億円	70.0億円	142.0億円
製紙用薬品	93.7億円	189.2億円	86.8億円	181.0億円
電子材料	27.4億円	52.9億円	20.8億円	49.0億円
ローター	145.1億円	276.5億円	115.2億円	231.0億円
その他	8.7億円	17.2億円	7.7億円	17.0億円
調整額	0.5億円	0.0億円	0.2億円	-
合計	369.8億円	717.9億円	301.0億円	620.0億円

4. 海外売上高

	2020/3期		2021/3期	
	第2四半期(実績)		第2四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	73.4億円	19.9%	55.4億円	18.4%
欧州	66.6億円	18.0%	52.2億円	17.4%
アジア、オセアニア	74.0億円	20.0%	66.0億円	21.9%
合計	214.0億円	57.9%	173.7億円	57.7%